

約2年ぶりで大分の県部会が開催されましたので報告いたします。

平成24年11月24日(土) 19:00より大分市中央町 “ふぐ処” “ちさと” にて杯を交わしました。

今回、大分県担当理事の丸木氏の発案で、また白杵市の加嶋氏の紹介でこの店になったのであります。

白杵市のふぐ屋は、当然のようにふぐの肝を出してくれます。そのまま食したり、刺身の出汁醤油に混ぜていただいたり、ふぐちりにも使ったりとふぐのコース全体に登場します。料理の報告はこの位にして、参加者を紹介します。

大分県より、湯布院町G S53山下敏博氏、大分市K S54平川俊一氏、別府市D S56高橋一郎氏、白杵市M S61加嶋久嗣氏、大分市S H8高橋一也氏、津久見市C H17丸木光一氏、C H19丸木勇氏のご兄弟と7名が参加されました。

福岡からは、B S43中村靖支部長、M S42澤田勝夫副支部長、B S44宇佐見英彦理事、S H8吉崎寛信理事、B S52瀬戸信吾(事務局)の5名が応援参加しました。

今回の宴にあたり、丸木理事が秋田より”刈穂”を5升、支部長より”飛良泉”を1本用意していただきました上に、ふぐの鱈酒までご馳走になりました。お店の方いわく、ふぐ料理を残して、酒を残さない客も珍しいとのことでした。

最後に、事務局の不手際で一次会の写真を撮り忘れ、二次会の写真になりましたこととお詫びいたします。(瀬戸記)

